

# BGSPVer2.0 について

- 必要なシステム
- ボーランドC：数値解析実行ファイル生成用
- BGSP2.0システム：メインシステム

改定歴：


2023年4月14日初版

2023年1月10日改定



# ボーランドC の設定方法

---



# インストーラーの 実行

- [Borland C++ Compiler のインストール  
#C++ - Qiita](#)
- <https://qiita.com/proftanaka/items/37981a326b769c1779b1>

を参照し、インストールを行ってください。

## ボーランドC用の環境ファイルの設定

File Explorer window showing the contents of the 'Bin' directory in the Borland C++ 5.5 installation path. The path is 'C:\borland\bcc55\Bin'.

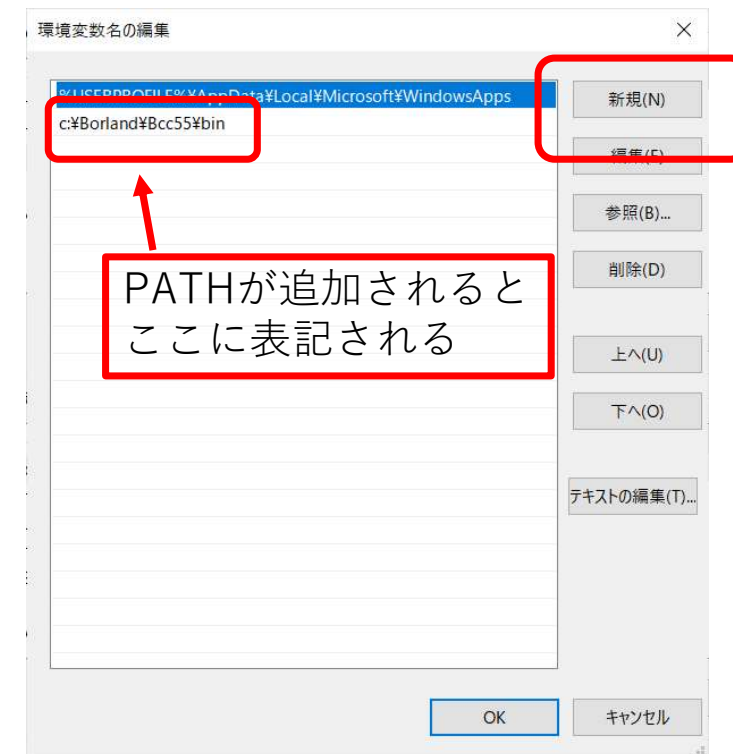
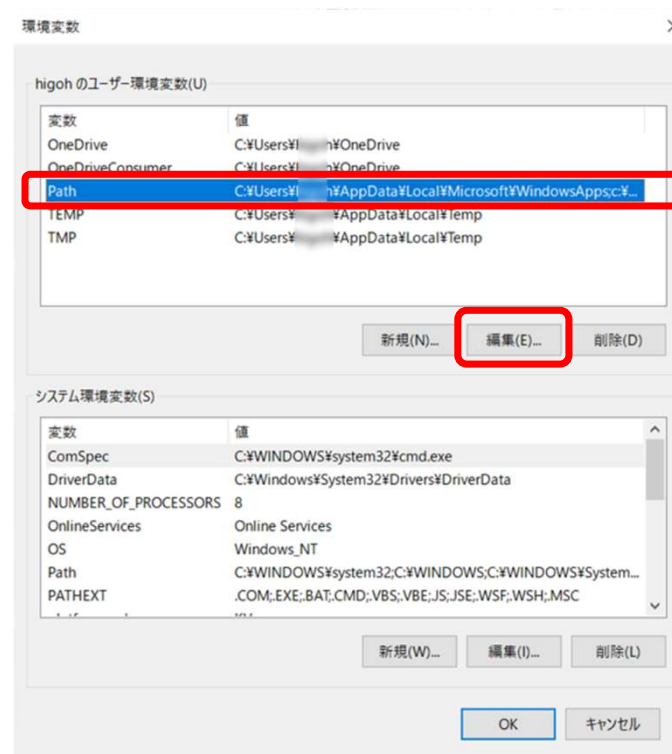
Files and folders listed:


- ilink32.cfg
- bcc32.cfg
- bcc32
- cc3250.dll
- cc3250mt.dll
- cpp32
- ilink32
- lnkdfm50.dll
- rlink32.dll
- brc32
- brcc32
- builtins.mak
- coff2omf
- fconvert
- grep
- impdef
- implib
- make

Annotation: ilink32.cfg, bcc32.cfgをc:¥borland¥bcc55¥Binに貼り付ける。

# PATHの設定



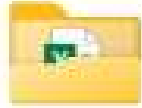


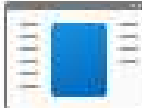




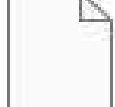




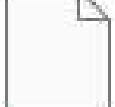




- システム→システムの詳細設定→環境変数→PATH→新規  
c:¥Borland¥Bcc55¥binを追加





# BGSPVer2.0の設定

# BGSP Ver.2のファイル構成

						
Advance	bge	Csv	bgsp.ini	BGSP_Ver2.	Cbgsp2.exe	Fbgsp.exe
中間ファイル用 フォルダ	BGEファイル用 フォルダ	結果ファイル用 フォルダ	初期設定	exe BGSP実行ファイル	計算用実行ファイル (C言語)	計算用実行ファイル (FORTRAN)
						
Graph.exe	MrBond.ch	proto1	proto2	Rfile	Runge.c	Runge.f
グラフ表示用ファイル	m ヘルプファイル	中間ファイル	中間ファイル	中間ファイル	ルンゲクッタ ファイル	ルンゲクッタ ファイル
						
RungeAuto	RungeAuto	SCRATCH	ShowEqu.e	sub.bat	temp.tds	
.c ルンゲクッタ ファイル	.f ルンゲクッタ ファイル	中間ファイル	xe 状態方程式表示 ファイル			

# bgsp.iniについて

- ファイルのディレクトリを指定する

[Compiler]

Type=0

C\_Command=bcc32

F\_Command=f90

[Private]

Mode=Advance

[Directory]

Bge=C:¥...¥bge¥

Data= C:¥... ¥Csv¥

BGS= C:¥... ¥Advance¥BGS¥

Par= C:¥... ¥ ¥Advance¥Par¥

C= C:¥... ¥Advance¥C¥

F= C:¥... ¥Advance¥F¥

← BGSPが入っているディレクトリの場所を絶対パスで指定する。  
行の最後に¥を付ける。